

## 上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画(案)について

### 1 委員からの意見の反映

No.	項目	掲載ページ	内容	
			変更前	変更後
1	「障害を理由とする差別の解消の推進」に係る成果目標	12		○ <u>共生社会の実現に向けて、インクルーシブ教育システムの取組を推進する。【追加】</u>
2	「災害時への備えの充実」に係る前期計画における取組	24	○ 人工呼吸器装着者に関する災害時の避難について保健所と協議を行い、医療機関への避難について保健所が担当し、情報共有を図ることとした。	○ 人工呼吸器装着者(難病・小児慢性特定疾病)に関する災害時の避難について保健所と協議を行い、医療機関への避難について保健所が担当し、情報共有を図ることとした。

### 2 パブリックコメント(市民意見公募手続)

(1) 意見募集期間

令和2年12月21日～令和3年1月20日

(2) 寄せられた意見数

9件(1人・1団体)

(3) 結果公表

- ・寄せられた意見に対する市の考え方を意見提出者に回答の後、結果を公表する。
- ・意見を受けて計画(案)が変更となった場合は、その内容を意見回答結果とあわせて公表する。(結果公表期間:3月下旬～4月下旬を予定)

### 3 県への意見聴取

- ・障害者総合支援法及び児童福祉法の規定により、市町村障害福祉計画・障害児福祉計画の策定に当たり、県に意見聴取を行うこととなっている。
- ・県の意見は、令和3年3月1日までを目途に回答される予定

### 4 計画の策定

上記1～3を反映し、今年度内に計画を策定する。

令和3年2月17日(水)
第5回自立支援協議会資料2
福祉部福祉課

**【令和2年度】**  
**上越市自立支援協議会**  
**活動報告書**  
**(案)**

令和3年2月

# 目次

1 全体会議	P	1
(1) 開催概要	P	1
(2) 委員名簿	P	3
(3) 主な協議内容	P	4

# 1 全体会議

## (1) 開催概要

今年度は、全体会議を5回開催しました。日時や主な議題等は次のとおりです。

第1回	日 時	令和2年7月14日（火） 10：00～11：36
	会 場	上越市役所 401 会議室
	出席者	委 員：13人 市（事務局）：7人 傍 聴 人：2人
	主な議題	① 障害者福祉計画の改定について ② 意見交換

第2回	日 時	令和2年10月8日（木） 10：00～11：03
	会 場	上越市役所 401 会議室
	出席者	委 員：12人 市（事務局）：6人 傍 聴 人：2人
	主な議題	① 上越市障害者福祉計画の成果目標の達成状況について ② 次期計画における成果目標（案）について ③ 次期計画における取組（案）について

第3回	日 時	令和2年11月20日（金） 10：00～10：36
	会 場	上越市役所 401 会議室
	出席者	委 員：13人 市（事務局）：6人 傍 聴 人：1人
	主な議題	① 「上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の素案について ② 「（仮称）手話言語及びコミュニケーション条例」について

第4回	日 時	令和2年12月11日（金） 14：00～15：00
	会 場	上越市役所 401 会議室
	出席者	委 員：13人 市（事務局）：5人 傍 聴 人：2人
	主な議題	① 上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画（案） について

第5回	日 時	令和3年2月17日（水） 16：00～17：00
	会 場	上越市役所 401 会議室
	出席者	委 員：15人 市（事務局）：6人
	主な議題	① 上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画（案） について ② 活動報告書（案）について ③ 次年度の専門部会について

## (2) 委員名簿

(敬称略)

	区分	氏名	所属	備考
1	相談支援を行う事業者	田原早苗	上越障害者相談支援事業所主任 (圏域相談員)	
2		平原朝子	障害児(者)相談支援センターかなや課長(圏域相談員)	
3		樺澤聡子	障害者就業・生活支援センターさくら所長	令和2年10月8日～(人事異動により難波祐子委員と交代)
4	障害福祉サービスを行う事業者	片桐友紀	社会福祉法人みんなでいきる 障害福祉事業部長	会長
5		高橋輝雄	社会福祉法人上越あたご福祉会 特別養護老人ホーム直江津愛宕の園施設長	
6	保健及び医療関係者	福山卓	上越地域医療センター病院事務長	副会長
7		石田光	独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター療育指導室長	
8	就労及び雇用関係者	森山一夫	上越公共職業安定所 統括職業指導官	令和2年7月14日～(人事異動により飯田恭子委員と交代)
9	教育関係者	近藤奈美	新潟県立上越特別支援学校教諭	令和2年7月14日～(人事異動により渡部明子委員と交代)
10	障害者又は障害者団体関係者	藤田宏禎	上越心身障害者福祉団体連合会長	
11		川澄陽子	上越心身障害者福祉団体連合会理事	
12	学識経験者	田口玲子	新潟県立看護大学准教授	
13		山田洋子	上越地域振興局健康福祉環境部地域保健課長	令和2年7月14日～(人事異動により飯塚俊子委員と交代)
14	その他市長が必要と認める人	井部佐恵子	上越市民生委員児童委員協議会 連合会 理事	
15		山川美香	保護者	

### (3) 主な協議内容

#### 【概要】

- 全体会議では、「上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の策定に向けて、現計画における取組状況や成果目標の達成状況、ニーズ調査結果等を確認し、現状や課題、次期計画における成果目標等について意見交換を行ったほか、令和3年4月施行予定の「上越市手話言語及びコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」について、条例制定後の取組等について意見交換を行いました。
- 専門部会は、計画改定に伴い全体会議の開催回数が増えることから、今年度は開催しないこととしましたが、次年度の専門部会について意見交換を行いました。

#### ① 「上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」(案)について

第1回会議においては、計画改定に係る国の基本指針、現計画における取組状況、ニーズ調査結果の概要、関係者からの意見、現状を踏まえた課題、次期計画における施策の方向性・展開(案)、施設整備の意向調査結果について、事務局から説明を行いました。委員の皆様からは、成年後見制度の利用における課題、コロナ禍における就労のマッチングの課題、卒業後の進路支援における課題、人材不足の解消に向けた法人が連携した取組の提案などについてご意見をいただきました。

第2回会議においては、現計画における成果目標の達成状況、次期計画における成果目標(案)、次期計画における取組(案)及び重点取組事項について、事務局から説明を行いました。委員の皆様からは、相談支援における人材の確保・育成の必要性や医療的ケア児等支援におけるバックアップ体制の確保についての要望、強度行動障害者に対する地域支援の仕組みについての提案、学童期から将来に向けた継続的な支援の必要性などについてご意見をいただきました。

第3回会議においては、計画の構成と概要について、第4回会議においては、計画(案)とパブリックコメントの予定等について、それぞれ事務局から説明を行いました。委員の皆様からは、インクルーシブ教育について計画に明記することや、福祉事業所合同説明会の継続の要望、相談支援専門員の人材確保の必要性などについてご意見をいただきました。

#### ② 「上越市手話言語及びコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」

##### (案)の策定について

第3回会議において、条例制定の理由と目的、基本的な考え方、条例制定により期待する効果や条例制定後の取組(案)について、事務局から説明を行いました。委員の皆様からは、条例制定後の取組についてご意見をいただきました。

**【令和2年度】上越市自立支援協議会  
活動報告書  
令和3年2月**

<事務局>

上越市福祉部福祉課

〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号

TEL 025-526-5111 (代表)

E-Mail [fukusi@city.joetsu.lg.jp](mailto:fukusi@city.joetsu.lg.jp)



令和3年2月17日(水)
第5回自立支援協議会資料3
福祉部福祉課

## 次年度の専門部会について

上越市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画（以下「次期計画」という。）の策定に当たり整理した現状や課題を踏まえ、令和3年度は次のとおり専門部会を設置することとしたい。

### 1 専門部会設置案

#### (1) 重心・医療ケア部会

- ・医療的ケア児等の支援体制について継続した協議を行い、地域における支援体制を構築するため、平成30年度、令和元年度に引き続き設置するもの。
- ・関係者同士の意見交換等により、医療的ケア児等支援における共通課題を抽出し、課題解決に向けた具体的な取組につなげる。

#### (2) 就労支援部会

- ・市やハローワーク、障害者就業・生活支援センターなどの関係者が連携して行う就労先拡大に向けたPR活動等の取組を検討するため設置するもの。
- ・新たな事業展開を予定する企業も部会に参加してもらい、就労先拡大に向けたPR活動のほか、就労意欲のある在宅障害者等への魅力発信、障害者個々の得意分野を伸ばす取組などについて検討する。

#### (3) 福祉人材育成支援部会

- ・各法人が連携して実施する研修や多職種連携による支援体制の強化に向けた取組を検討するため設置するもの。
- ・医療と福祉の合同研修、職責別の研修、事業所種別ごとの研修、インターンシップの受皿づくりなどについて、各法人の協働による実施に向けて検討する。
- ・学校関係への働きかけや「福祉事業所合同説明会」「ふくしのひろば」などのイベント等を通して障害福祉分野の魅力発信につなげる。

### 2 部会の進め方等

- ・部会員は、事務局が選任もしくは法人等に依頼をする。
- ・必要に応じてワーキンググループを設ける。また、各部会共通の課題等について部会間で共有を図るなど、連携した取組を事務局が支援する。
- ・自立支援協議会（全体会議）において、随時進捗を報告する。